

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
安平町	水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用(包括的民間委託)											
実施済 ●	(取組の概要)	((実施済のみ)性能発注内容)	(実施(予定)時期)									
実施予定	浄水場の運転管理および浄水施設の保守点検 (委託業者の技術力・経営ノウハウを活用しながら、専門人材の育成・確保が見込まれる)	施設の運転管理業務、施設の点検業務、物品管理業務、環境整備業務	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>	平成			20	4	1	年	月	日
平成												
20	4	1										
年	月	日										
	(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)										
	百万円(年)	効果額未算定										
検討中	(取組の概要)	(検討状況・課題)										

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性